

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年5月27日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年5月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【地下水バイパス一時貯留タンクグループ1-3の水位計指示不良について】 地下水バイパス一時貯留タンクグループ1-3の水位計指示不良を確認。 他の水位計で水位監視可能なため、設備の運転に影響なし。 当該水位計を交換予定。	GⅢ	5月20日
2	【「放射性気体廃棄物の放出量」の報告書の誤記について】 「放射性気体廃棄物の放出量」の報告書(「放射線業務従事者線量等報告書(平成30年度)」)に誤記を確認。 原因は、昨年度の値の入った様式の書き換えを当該箇所だけ見落としたため。 訂正後、再提出予定。	GⅢ	5月23日
3	【3号機燃料取扱設備のITVカメラ(3台)不良について】 3号機燃料取扱設備のITVカメラ(3台)不良を確認。 他のカメラにより監視が可能であるため、燃料取出訓練工程に影響なし。 原因調査の結果、2台はカメラ本体の故障、1台はケーブルコネクタ不良を確認。 2台はカメラ交換、1台はケーブル直結に変更予定。	GⅢ	5月22日